



菅田中学校だより

3月号

令和4年3月1日

創造の意気ここにあり

校長 遠藤まり

学校ホームページ <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/sugeta/>

令和3年度、みなさまのご支援に感謝いたします。

校長 遠藤 真理



厳しい寒さに教室の換気も工夫しているところですが、少しずつ日差しも温かみを帯び春らしさが感じられるようになってきました。

今年度も新型コロナ感染症拡大で学校の教育活動は様々な制限を余儀なくされ、収束しないまま3回目の年度末を迎えます。特に第6波では学校関係者の感染者、濃厚接触者の報告を多く受けましたが、ご家庭におかれましてもご不便やご苦労が多かったと思います。

卒業を控えた3年生は、中学校生活の2年間、学校行事ができなかつたり学習や部活動で制限があつたりしましたが子どもたちはこの変化によく対応し、笑顔を見せながら今までのようにやるべきことに頑張って取り組んできました。

校内に掲示してある3学年のスローガン『君よ輝け、最後の一年』の周りには、1人1人が年度初めに書いた目標が貼ってあります。「今年は主体的に取り組む力をつけたい。また得意な科目的点を伸ばすことを意識していこうと思う」「集中力を上げ、より意欲的に授業に取り組みたい。また挨拶をすることを意識して学校生活を過ごしたい」「最高学年として様々な面で意識する。結果を残す。日々の積み重ねを大切にして一日一日を過ごす」このように、目標に向かって過ごした1年だったと思います。中学校での経験を糧に、これからも目標に向かって挑戦し努力することを大切にして欲しいと思います。また、世界の情勢は刻々と変化していますが、自分で考え、判断し、行動する力<学校教育目標>を磨き、これから的人生を力強く歩んで欲しいと願います。

各ご家庭、地域、関係諸機関のみなさまには、来校の機会が少ない中でも教育活動へのご理解とご協力をいただき、みなさまに支えられてこの時期を迎えることができましたことに心から感謝いたします。Afterコロナとなり、一日も早くこれまでの日常生活が取り戻せることを願っています。令和4年度も引き続きご支援いただけますよう、よろしくお願いいたします。

◇3月9日（水）卒業証書授与式について

式場（体育館）の座席間隔確保のため、卒業生と保護者（ご家庭1名）、在校生代表1名、職員、ご来賓代表としてPTA会長で行います。

1・2年生は登校しません。（校長が出席しなくてよいと認めた日とします）

◇3月25日（金）修了式・離任式

例年4月に実施していた離任式は3月25日に行います。詳細は改めてお知らせします。

◇令和4年度学校行事について（年間行事予定表は4月に配布します。）

◎始業式 4月7日（木）校庭（雨天時は放送）

◎入学式 4月7日（木）体育館

新入生と保護者（ご家庭1名）、職員、ご来賓代表としてPTA会長で行います。

◎4月28日（木）（午後）公開授業・学級懇談会・学校説明会・部活動説明会

◎4月家庭訪問・地域訪問は実施せず、担任が生徒と教育相談を行います。

（今後の新型コロナ感染状況に応じて、変更されることがあります。その際は改めてお知らせいたしますので、ご了承いただけますようよろしくお願ひいたします。）

*次ページの『学校評価報告（保護者・生徒アンケート結果分析）』及び別紙『学校評価報告書（自己評価結果）』をご覧ください。また、学校ホームページにアンケート結果等を掲載しますのでご覧ください。

●服装について●

生徒・保護者のみなさまにおいては、12月のアンケートにご協力いただきありがとうございました。

服装については、現在の生徒手帳に書かれている文言と実態が合っていないため、アンケート結果も参考に見直しを行い、令和4年度より以下のようにになります。

TPOを考えて主体的に判断しましょう

- ・健康や安全が守れるようにしましょう。
- ・他者に嫌な思いをさせないようにしましょう。
- ・学校生活の様々な面で成果が上げられるようにしましょう

服装・標準服もしくは体操着登校

・標準服について

- 紺のブレザー（校章ボタン付き）
- グレーのスラックスあるいはスカート
- 白のYシャツあるいは白黒紺色のポロシャツ
- ネクタイ（必要に応じて着用）

- ・寒いときはセーター類、ウインドブレーカー類、コート類などを必要に応じて着用

●学校評価報告（保護者・生徒アンケート結果分析）●

11月に実施した令和3年度の学校評価・授業評価について、概略をご報告いたします。

集計結果の詳細は、後日学校のホームページに掲載します。

1 菅田中学校の学校評価

(1) 集計結果から

生徒・保護者ともすべての質問項目で、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」の合計が高い評価となりました。新型コロナウイルス感染症の予防や対策のため学校での学習や活動には制限がある中で、菅田中学校の生徒は学習や日々の生活、部活動等にしっかり取り組むことができたと判断しています。

一方、生徒の回答では、「あなたは、自分にはよいところがあると思っている」に対する肯定的な回答が66%、保護者の回答では、「お子さんは、自分の考えを積極的に表現して伝え、他者と関わり合いながら高め合っている」に対する肯定的な回答が66%、「学校は、生徒一人ひとりの個性や特徴に対応した教育活動の充実に取り組んでいる」が65%と、いくつかの課題が明らかになりました。

(2) 今後に向けて

菅田中学校ブロックが9年間で目指す「自分で考え、判断し、行動する力」の育成を目指して引き続き取り組んでいきます。

生徒の「自分にはよいところがあると思っている」自己肯定感については、日々の授業や学校生活の中で、多くの成功体験を積み重ねることのできる機会を数多く設けるとともに、生徒一人ひとりが自分の学びを振り返り、自らの成長を自覚することができる機会を大切にしていきます。

また、授業を始め学校生活の様々な場面で「自分の考えを積極的に表現して伝え、他者と関わり合いながら高め合う」機会を設定し、社会で生きて働く力を育てます。さらに、「生徒一人ひとりの個性や特徴に対応した教育活動の充実」を図るため、今年度から全面実施となった学習指導要領に基づく授業改善を引き続き進めています。

2 菅田中学校の授業評価

(1) 集計結果から

全ての質問項目で「当てはまる」「どちらかと言えば当てはまる」の合計が80%を超えているものがほとんどで、「主体的・対話的で深い学び」に向けて、生徒自身も学校も取り組んでいることがうかがえます。

課題としては、「授業の中で先生と生徒や生徒同士が対話や討論をする機会がある」「生徒一人一人を理解し、安心して質問や発言ができる授業の雰囲気である」の質問に対し、「どちらかと言えば当てはまらない」「当てはまらない」の回答が20%程度の教科・学年があります。

ICTの活用については「分散登校の時にオンラインで行われた授業は適切で、家庭での学習に役立った」がほとんどの教科で肯定的な回答でしたが、「ICT(Chromebook)の使い方は適切で、授業での学習に役立っている」については教科や学年によって回答が分かれました。

(2) 今後に向けて

学校教育目標に掲げる「主体性」「協働力」「コミュニケーション力」のさらなる伸張を目指して、感染症予防に配慮しながら、各教科等における言語活動の充実を通して、「思考力・判断力・表現力」のよりいっそつの充実に取り組んでいきます。同時に、基礎的・基本的な「知識・技能」の習得を確かなものにするため、授業の方法を工夫したり、家庭学習も含めた学び方について支援したりしていきます。また、授業におけるICT機器の活用についてさらに研究と実践を行い、より効果的な活用を図っていきます。

各学年主任より ~ 学年末を迎えて ~

入学してから約1年がたち、あっという間に中学校生活の3分の1が過ぎようとしています。今年度もコロナ禍での学校生活ということで、体育祭やPAA体験学習のように実施できた行事もあれば、そうでないものもありました。

しかし、日々の学校生活の中で青学年の子どもたちは本当に元気いっぱい、活気のある姿にたくさんエネルギーをもらうことができました。

4月になると新しいクラスになり、部活動では後輩ができ、授業も新しい内容に入っていきます。環境の変化に不安を感じたり戸惑ったりすることもあるかもしれません、ぜひ期待や希望をもって新年度を迎えてもらえたと願っています。

1学年主任 日野出 慎



「2年生の最初は自分のことしか考えてなかった…。」と、言っていた人がいます。この1年間でみなさんは優しさや正しさを学び、自分も周りも大切にして安心して笑っていられる集団の良さを知りました。この先みんななら一人残らず笑顔でいられる最高学年になっていくことでしょう。

振り返るとクラスで団結した大縄練習の取組、何度もコース変更を余儀なくされても成功させようと準備を進めた横浜プロモーション、気持ちを切り替え修学旅行の事前学習に丁寧に取り組む姿、実行委員には多くの人が応募しました。百人一首大会では楽しみながらも真剣に自己の力を発揮しようと最後まで諦めず努力を続け、日々のチャイ着の声かけ、授業での意欲的な発言、マイナス発言や行動も注意し合い楽しい時間も盛り上げられる緑学年の君たちが浮かんできます。そんな緑学年で過ごしているとしみじみと幸せを感じますが、さらに最高学年では、全員が学校のルールや礼儀をしっかりと守れる「本物のかっこいい先輩」になってほしいと願っています。

2学年主任 川瀬 晶詠



着なれない標準服にまだあどけない顔で、少し照れながら体育館へと入場してきた今の皆さん姿を思い出します。少しの不安と大きな希望を心に抱き菅田中学校に入学をした皆さんも、もうすぐ卒業式を迎えるのですね。思い起こせば、いろいろなことがありました。

1年生では、バスに揺られ、ソレイユの丘でカレーを作り、雨にもかかわらず大縄を飛び、マリンパークではオリエンテーリングもしましたね。体育祭や合唱コンクール、職業講話など、多くの人とさまざまな経験や絆を深める活動を行うことができました。

しかし、突然降りかかった「コロナ」の脅威。

2年生に進級しても、緊急事態宣言の継続などにより、校外行事・職場体験学習・合唱コンクールなどさまざまな学校行事が制約を受けました。

3年生になっても分散登校を余儀なくされ、最大の校外行事である修学旅行をも中止せざるを得ない状況が続きました。本来ならば、1年生で培ったものをより質の高いものに育み、さらに絆を深めていけるはずでした。本当に残念でした。

そのような中、皆さんは過ぎ去っていく貴重な時間を、大切な友とともに歩んできました。中学校時代の絆は、人生の中でも深くかけがいのない宝物です。皆さんがこの3年間で経験することができなかつたことは、この先の人生の中で必ず経験できるものと信じていますが、ともに経験できなかつたことだけが心残りです。「コロナ」の脅威とは今後もうまく付き合っていくしかないのかもしれません、皆さん的人生が希望と喜びに満ちたものとなるように願ってやみません。

菅田中最後で最大の学校行事「卒業式」を黄学年全員で成功させて、胸を張って羽ばたきましょう！

3学年主任 大字 宏史

3月予定表

完全下校 17:45

日	に	ち	曜	日	校	時	昼	食	行事
1			火	6	○				
2			水	5	○				
3			木	5	○				
4			金	5	○				
5			土						
6			日						
7	月		6	○	放課後学び舎	卒業式予行②	3年生を送る会③		
8	火		3	×					
9	水			×	第44回卒業証書授与式	(一般生徒は15時まで自宅学習)			
10	木		5	○					
11	金		5	○	各種委員会				
12	土								
13	日								
14	月		5	○	放課後学び舎				
15	火		5	○					
16	水		5	○	特別委員会				
17	木		3	○	球技大会(1年)				
18	金		3	○	球技大会(2年)				
19	土								
20	日								
21	月				春分の日				
22	火		3	○					
23	水		3	○					
24	木		3	×					
25	金		3	×	修了式・離任式				
26	土								
27	日								
28	月				学年末休業				
29	火								
30	水								
31	木								

スクールカウンセラー(杉沢 実佳先生)による相談

3月は、1日、8日、22日の予定です。

相談や面接の予約等は、本校職員または相談室直通電話(472-5438)まで。

菅田中プロックは併設型小中一貫校

～小中一貫事業教育推進委員会・みどりの大地協議会～

2月8日(火)菅田中プロック3校の代表職員で小中一貫教育推進委員会を開きました。菅田中プロックの今年度の目標である「自分で考え、判断し、行動する力の育成をめざして」をもとに、児童生徒指導や教育課程の視点から、この1年間の取組とその成果と課題について共有しました。また、併設型小中一貫校として令和7年度から実施予定の「特色ある教育課程」(独自教科)について、その方向性を検討しました。

2月21日(月)には本年度最後の「みどりの大地協議会」が菅田中学校で行われました。菅田中プロック各校の今年度の取組や菅田中プロックの学校評価アンケートの報告を行いました。それらの結果から、双方向のコミュニケーションの中で学習活動を進めた成果が表れ、自己肯定感の向上につながっていることが分かりました。特に自己肯定感に関する回答では、児童生徒・保護者とも、前年度よりも肯定的な回答が増え、菅田中プロックの子どもたちの「よさ」を改めて確認する機会となりました。

この会で話し合われた内容を次年度の菅田中・菅田の丘小・羽沢小の一中二小の連携した教育活動へしっかりと引き継いでいきます。

